様式３（2020.08改）

作成日　令和　4年　10月　6日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372201547
事業所名	グルーホーム瀬部

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	評価
	町内会に加入し、回覧板や民生委員などから情報を得ている。町内の行事は昨年に引き続き縮小されているが、散歩や近隣の方に花などを頂いた折には、挨拶を交わしたりて地域との親交を継続している。また、事業所の駐車場に飲料水の自販機を設置したり地域の環境整備日に合わせて溝掃除をしたりして地域との繋がりを大事にしている。今後、コロナ感染症の状況を確認しながら、地域祭礼でのこども神輿立ち寄りとして場の提供や文化祭への作品出展、地域の認知症カフェの参加や喫茶店でのモーニング飲食、事業所で開催されるバザーや模擬店などの再開を心待にしている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	コロナウイルスの感染予防のため、今年度も書面での開催としている。家族や民生委員、地域の区長、小学校長、地域包括支援センター職員に、議事録と一緒に葉書を添えて提案や意見などを聴取し、会議で検討し、運営に反映させている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	介護保険更新手続きや申請書類などを持参した折に、情報を取集したりケアサービスの情報提供や相談などを通して良好な協力関係を継続している。長引くコロナ禍において、市の担当者とは日頃から密に連絡を取ったり、FAXやネットなどを利用し情報を得るなど連携を継続している。研修はズームなどを利用して受講し、職員の意識の向上やサービスの向上に繋げている。管理者やケアマネジャーは、地域で開催される認知症の勉強会の講師として依頼され、認知症の啓発や地域ネットワークを創るための取り組みを行っている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	入居者からは日々の関わりの中から思いを聞き、記録して職員間で共有しケアにつなげている。家族からは病院受診時や着替えや届け物を持参する折に意見や要望を聞き、ケアや業務改善に役立てている。毎月のグループホームだよりの発行の他に、入居者の日ごろの様子や行事の写真を掲載し職員のコメントを添えたお便りを届け、家族から好評を得ている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		◎

【備考欄】

運営推進会議は、今年度も書面での開催とし、会議録などの資料を届ける際に葉書を添えて、提案や意見などを聴取できるように工夫をしている。コロナ禍において対面での面会は自粛しているが、電話や携帯、ZOOMなど家族が対応できる方法で実施をしている。外出や外食は自粛をしているが、状況を確認しながら日々の散歩や外気欲を楽しみながら四季移ろいや町の風情を感じ取れるようにしている。また、行事やレクリエーションを検討したり、毎食手作りの食事で四季の味覚や行事食などを楽しめるようにしている。広いリビングでは、好きなことを自分のペースでじっくりと取り組めるようにしたり、職員と共に楽しめる暮らしを大切にしている。開放感のある地域の方々に立ち寄っていただけるホームを目指して、温かいケアに心がけている。

１．外部評価軽減要件

① 別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

② 運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④ 別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	◎	○	◎								